

事務事業分析シート（平成25年度）

No1

事務事業名	放置自転車撤去	部課名	防災都市づくり部交通対策課	課長名	平野
		担当者名	山田	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（25年度）	放置自転車撤去（01-06-01）				
事務事業の種類	○ 新規事業（○ 25年度 ○ 24年度）		○ 建設事業 ● それ以外の継続事業		
開始年度	● 昭和 ○ 平成 60 年度		根拠法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例及び同規則	
終期設定	○ 有 ● 無 年度				
実施基準	● 法令基準内 ○ 都基準内 ● 区独自基準		計画区分	○ 計画 ● 非計画	
行政評価事業体系	分野	環境先進都市 [VI]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成 [08]			
	施策	放置自転車対策の推進 [08-04]			
目的	放置された自転車等を撤去する事により安全で快適な生活環境の維持・向上を図る。				
対象者等	区民、近隣区の自転車等利用者				
内容	・放置防止指導・啓発 ・放置自転車撤去・返還・処分				
経過	（撤去手数料額の推移） ◇ 昭和60年12月「東京都荒川区自転車等の放置防止に関する条例」制定、放置自転車等の撤去開始 ・撤去手数料 自転車 ¥2,000円、原付 ¥3,000円 ◇ 平成 9年 3月 条例改正 ・撤去手数料 自転車 ¥3,000円 原付 ¥4,500円 ◇ 平成11年10月 条例改正 ・撤去手数料 自転車 ¥5,000円 原付 ¥7,500円 （その他） ◇ 平成17年 6月 条例改正（撤去自転車を売却できる条文を追加） （17年度単価750.75円 18年度単価478.8円 19年度単価758.1円 20年度単価1,105.65円 21年度単価558円 22年度単価1,143.45円 23年度単価 1,321.95円 24年度単価 1392.3円） ◇ 平成21年12月 撤去自転車管理システム稼働 ◇ 平成24年 9月 町屋駅周辺において夜間撤去を開始				
必要性	駅周辺の放置自転車問題に対処するためには、強制撤去する必要がある。				
実施方法	（1直営） （直営の場合 ● 常勤 ● 非常勤 ○ 臨時職員） （平成25年度 主な事業の契約額） ○放置自転車撤去警告・指導啓発等業務委託 ¥50,282,557円（随意契約 シルバー人材センター） ○放置自転車等の撤去等業務委託 ¥9,901,500円（入札 諏訪運送店） ○三河島自転車保管場所管理・自転車等返還業務委託 ¥15,263,700円（25年度まで長期継続契約 鈴木梱包運輸(株)） ○撤去した放置自転車の売却 ¥1,457.4円/1台（入札 シンコー商会(株)） ○撤去した放置自転車の廃棄 年間契約は締結しない				

予算・決算額等の推移	(単位：千円)							
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
予算額	77,820	84,519	97,825	112,458	107,132	95,591	92,675	
①決算額（25年度は見込み）	75,971	77,200	87,584	91,392	90,999	91,194	92,675	
②人件費等	46,350	22,798	22,156	20,477	23,545	22,104		
③減価償却費				14,525	18,349	18,394		
【事務分担量】（%）	370	440	440	500	590	570		
合計（①+②+③）	122,321	99,998	109,740	126,394	132,893	131,692	92,675	
国（特定財源）				10,856				
都（特定財源）								
その他（特定財源）	18,539	19,898	20,247	17,900	19,192	17,592		
一般財源	103,782	80,100	89,493	97,638	113,701	114,100	92,675	
実績の推移	事項名							
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
放置自転車撤去(台数)	11,667	9,958	10,634	9,075	11,343	10,211		
返還(台数)	3,318	3,277	3,411	2,711	4,214	4,030		
処分(リサイクル600台、海外譲与100台含む)(台)	1,227	1,753	3,973	3,949	4,905	4,389		
売却(台数)	5,086	4,860	3,280	2,295	1,958	1,823		

事務事業分析シート（平成25年度）

No2

節・細節	平成23年度（決算）		平成24年度（決算）		平成25年度（予算）	
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
委員報酬・共済費	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,357	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,366	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,646
光熱水費及び食糧費	保管所光熱水費等	271	保管所光熱水費等	288	保管所光熱水費等	344
一般需用費	撤去及び保管場所維持用品等2,430千円 警告札等印刷製本956千円 他153千円	3,539	撤去及び保管場所維持用品等2,686千円 警告札等印刷製本824千円 他420千円	3,931	撤去及び保管場所維持用品等2,509千円 警告札等印刷製本888千円 他460千円	3,857
役務費	保管所電話203千円 海外譲与運搬181千円 他13千円	397	保管所電話221千円 海外譲与運搬180千円 他7千円	408	保管所電話212千円 海外譲与運搬181千円 他12千円	405
委託料	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務ほか	78,165	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務ほか	77,718	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務ほか	78,939
使用料及び賃借料	自転車保管場所借地料等	5,250	自転車保管場所借地料等	5,463	自転車保管場所借地料等	5,464
負担金補助及び交付金	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (26年度)	
①	放置台数（午後の定点観測値）	1,663	1,433	1,110	1,000	1,000	
②	返還率（＝返還台数÷撤去台数）	29.9%	37.1%	39.5%	40.0%	42.0%	23区平均＝58.9%（22年度）
③							

（問題点・課題分析）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放置自転車は、鉄道駅周辺では減少してきたとはいえ、依然として多い状況にある。 ・ 放置自転車を撤去する方策を中心に、多大の税金が投入されている
	他区の実況 （実施 22 区 未実施 0 区）

問題点・課題の改善策	
平成25年度に取り組む具体的な改善内容	平成26年度以降に取り組む具体的な改善内容
① 効率的で効果的な放置自転車対策の検討	効率的で効果的な放置自転車対策の実施
② 撤去にかかる指導啓発等のあり方の検討	—
③	

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
重点的に推進	重点的に推進	現状を解決するためには強制的に撤去していく必要がある。

議会議決（要旨）	
----------	--

事務事業分析シート（平成25年度）

No1

事務事業名	自転車置場・自転車駐車場管理運営		部課名	防災都市づくり部交通対策課	課長名	平野
			担当者名	山田	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（25年度）	自転車駐車場管理運営費（01-06-02） 三河島駅前南地区再開発事業公共駐輪場整備費（01-10-01）					
事務事業の種類	○新規事業（○25年度 ○24年度）		○建設事業		●それ以外の継続事業	
開始年度	●昭和 ○平成 61年度		根拠法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 ・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例及び同規則、荒川区自転車等駐車場条例		
終期設定	○有 ●無 年度					
実施基準	●法令基準内 ○都基準内 ●区独自基準		計画区分	○計画 ●非計画		
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[IV]				
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]				
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]				
目的	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため					
対象者等	区民、近隣区の自転車利用者					
内容	<p>1 自転車駐車場(センターまちや・南千住駅東口・日暮里駅前)の管理・運営（指定管理者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開場時間 04:30～25:00 ・利用料金 定期利用 区内在住者 2,000円/月 区外在住者 4,000円/月 学割 区内在住者 1,400円/月 区外在住者 2,800円/月 一時利用 2時間以内 無料(平成20年8月1日より) 8時間以内 100円 8時間超 200円 <p>2 自転車置場（13箇所）の維持・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録手数料 区内在住者 3,300円 区外在住者 6,600円 <p>3 自転車置場の整理・誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南千住 町屋 西日暮里 三河島 熊野前 赤土小前 三ノ輪(シルバー15名) 午前7:00～午前10:00（土、日、年末年始を除く） ・西日暮里自転車第三自転車置場 1名、西日暮里自転車一時利用置場 1名、午前7時～午後4時(年末年始を除く) <p>4 民間自転車駐車場助成</p> <p>助成内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・S61年3件 S62年3件 S63年1件 H6年1件 H7年1件 H14年1件 H16年1件 H18年1件 H20年1件 H23年2件(計15件) 					
経過	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 7年12月 荒川区自転車等駐車場条例制定 ・平成 8年 4月 センターまちや自転車駐車場 新設 (定期利用)区内在住者 2,000円/月 区外在住者 3,000円/月 (一時利用) 1日1回 100円 ・平成14年 4月 南千住駅東口自転車等駐車場 新設 ・平成16年 4月 条例改正 (学割制度新設 一時利用料金改定 区外在住者料金改定) ・平成17年 7月 条例改正 (指定管理者制度の導入) ・平成18年 4月 指定管理者制度開始 南千住東口:(株)ソーリン / センターまちや:サイカパーキング(株)「旧社名・再開発振興(株)」 ・平成19年 7月 条例改正 (指定管理者制度の導入) ・平成20年 4月 日暮里駅前自転車駐車場 新設 (指定管理者 (株)ソーリン) ・平成20年 8月 自転車駐車場一時利用料金の変更(2時間まで無料、8時間まで100円、8時間以上200円) 					
必要性	放置自転車問題に対しては、強制撤去などの「規制策」と駐車場整備などの「誘導策」を併せて講じていく必要がある。					
実施方法	(自転車置場 3委託 シルバー人材センター (直営の場合 ○常勤 ○非常勤 ○臨時職員)) (自転車駐車場 3委託 指定管理者)					

予算・決算額等の推移	(単位：千円)							
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
予算額	31,753	69,442	35,588	31,619	45,941	33,890	47,211	
①決算額(25年度は見込み)	29,251	64,319	30,083	28,359	39,493	32,699	47,211	
②人件費等	46,350	23,287	22,645	14,371	16,099	16,388		
③減価償却費				7,553	11,818	12,908		
【事務分担当】(%)	390	460	460	260	380	400		
合計(①+②+③)	75,601	87,606	52,728	50,283	67,410	61,995	47,211	
国(特定財源)								
都(特定財源)								
その他(特定財源)	24,652	29,962	27,228	26,784	31,119	27,929	28,612	
一般財源	50,949	57,644	25,500	23,499	36,291	34,066	18,599	
実績の推移	事項名	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	自転車置場(定数)	3,238	3,403	3,403	3,403	3,273	3,273	3,273
	自転車駐車場(定数)	2,485	3,585	3,585	3,585	3,585	3,585	3,585
	バイク置場(定数)	25	25	25	25	25	25	25
	合計	5,748	7,013	7,013	7,013	6,883	6,883	6,883

事務事業分析シート（平成25年度）

No2

節・細節	平成23年度（決算）		平成24年度（決算）		平成25年度（予算）	
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
光熱水費・一般賃金	駐輪場等光熱水費595千円 登録アルバイト248千円	843	駐輪場等光熱水費612千円 登録アルバイト266千円	878	駐輪場等光熱水費726千円 登録アルバイト288千円	1,014
一般需用費	置場登録他用品218千円 印刷製本434千円 物品修繕19千円、他93千円	764	置場登録他用品134千円 印刷製本721千円 物品修繕1,263千円	2,118	置場登録他用品420千円 印刷製本550千円 物品修繕718千円	1,688
委託料	指定管理者修繕費2,541千円 置場整理誘導他24,516千円	27,057	指定管理者修繕費3,660千円 置場整理誘導ほか25,121千円	28,945	指定管理者修繕費3,857千円 置場整理誘導ほか21,615千円 実施設計等委託費966千円	26,438
使用料及び賃借料	公有地賃借料	753	公有地賃借料 757千円	757	公有地賃借料 758千円	758
工事請負費		0		0	三河島駅前自転車駐車場 工事費	17,313
公有財産購入費	三河島駅前南地区再開発事業公共駐輪場増床負担金	6,847		0		0
負担金補助及び交付金	民間自転車駐車場助成	3,229		0		0

指 標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (26年度)	
①	駐輪可能台数(合計・一日当たり)	9,176 (1,311)	9,460 (1,650)	9,460 (1,650)	9,587 (1,777)	9,745 (1,777)	カッコ内は民営駐輪場
②	放置台数(午後の定点観測値)	1,663	1,433	1,093	1,000	1,000	
③	自転車置場・自転車駐車場 定期登録者数	7,391	7,384	7,328	7,400	7,800	24年度 置場3,946人 自転車駐車場3,382人

問題点・課題 (指標分析)	<ul style="list-style-type: none"> ・放置の多い地域への駐車施設の整備に向けた交通事業者との連携 ・自転車置場・自転車駐車場の適正な管理
	他区の実況 (実施 22 区 未実施 0 区)

問題点・課題の改善策	
平成25年度に取り組む具体的な改善内容	平成26年度以降に取り組む具体的な改善内容
① 交通事業者と連携した自転車駐車場整備の検討	交通事業者と連携した自転車駐車場の整備
② 今後における自転車置場・自転車駐車場のあり方の検討	—
③	

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
推進	推進	放置自転車対策を重点的に行う地域について、自転車を駐車するための施設を整備し、区と指定管理者それぞれにおいて、効率的・効果的な管理運営を行う。

況議 (要質 旨問 状)	【平成20年第2回定例会】京成線高架下への自転車等駐車場設置について 【平成23年第1回定例会】京成線高架下への自転車等駐車場設置、区営自転車駐車場の一時利用料金の引き下げについて
-----------------------	---